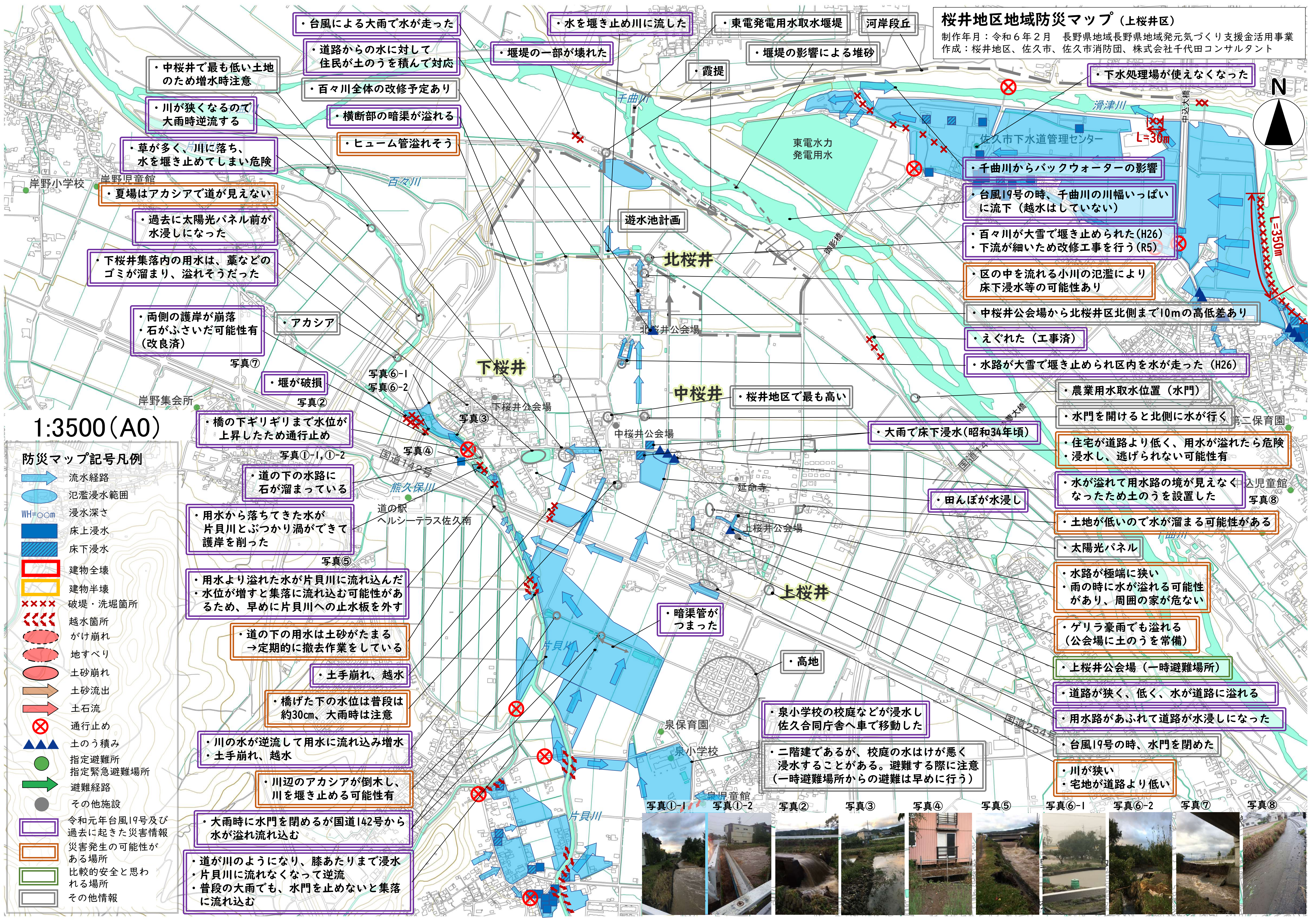




桜井地区地域防災マップ（上桜井区）

制作年月：令和6年2月 長野県地域長野県地域発元気づくり支援金活用事業
作成：桜井地区、佐久市、佐久市消防団、株式会社千代田コンサルタント



1:3500 (A0)

防災マップ記号凡例

- 流水経路
- 氾濫浸水範囲
- WH=0.0m 浸水深さ
- 床上浸水
- 床下浸水
- 建物全壊
- 建物半壊
- 破堤・洗堀箇所
- 越水箇所
- がけ崩れ
- 地すべり
- 土砂崩れ
- 土砂流出
- 土石流
- 通行止め
- 土のう積み
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所
- 避難経路
- その他施設
- 令和元年台風19号及び過去に起きた災害情報
- 災害発生の可能性のある場所
- 比較的安全と思われる場所
- その他情報

・中桜井で最も低い土地のため増水時注意

・川が狭くなるので大雨時逆流する

・草が多く、川に落ち、水を堰き止めてしまい危険

・夏場はアカシアで道が見えない

・過去に太陽光パネル前が水浸しになった

・下桜井集落内の用水は、藁などのゴミが溜まり、溢れそうだった

・両側の護岸が崩落
・石がふさいだ可能性有（改良済）

・アカシア

・堰が破損

・橋の下ギリギリまで水位が上昇したため通行止め

・道の下の水路に石が溜まっている

・用水から落ちてきた水が片貝川とぶつかり渦ができて護岸を削った

・用水より溢れた水が片貝川に流れ込んだ
・水位が増すと集落に流れ込む可能性があるため、早めに片貝川への止水板を外す

・道の下の用水は土砂がたまる→定期的に撤去作業をしている

・土手崩れ、越水

・橋げた下の水位は普段は約30cm、大雨時は注意

・川の水が逆流して用水に流れ込み増水
・土手崩れ、越水

・川辺のアカシアが倒木し、川を堰き止める可能性有

・大雨時に水門を閉めるが国道142号から水が溢れ流れ込む

・道が川のようになり、膝あたりまで浸水
・片貝川に流れなくなって逆流
・普段の大雨でも、水門を止めないと集落に流れ込む

・水を堰き止め川に流した

・堰堤の一部が壊れた

・霞提

・堰堤の影響による堆砂

河岸段丘

・東電発電用水取水堰堤

遊水池計画

北桜井

中桜井

・桜井地区で最も高い

上桜井

・高地

・泉小学校の校庭などが浸水し佐久合同庁舎へ車で移動した
・二階建てであるが、校庭の水はけが悪く浸水することがある。避難する際に注意（一時避難場所からの避難は早めに行う）

・下水処理場が使えなくなった

・千曲川からバックウォーターの影響

・台風19号の時、千曲川の川幅いっぱいに流下（越水はしていない）

・百々川が大雪で堰き止められた（H26）
・下流が細いため改修工事を行う（R5）

・区の中を流れる小川の氾濫により床下浸水等の可能性あり

・中桜井公会場から北桜井区北側まで10mの高低差あり

・えぐれた（工事済）

・水路が大雪で堰き止められ区内を水が走った（H26）

・農業用水取水位置（水門）

・水門を開けると北側に水が行く

・住宅が道路より低く、用水が溢れたら危険
・浸水し、逃げられない可能性有

・水が溢れて用水路の境が見えなくなったため土のうを設置した

・土地が低いので水が溜まる可能性がある

・太陽光パネル

・水路が極端に狭い
・雨の時に水が溢れる可能性があり、周囲の家が危ない

・ゲリラ豪雨でも溢れる（公会場に土のうを常備）

・上桜井公会場（一時避難場所）

・道路が狭く、低く、水が道路に溢れる

・用水路があふれて道路が水浸しになった

・台風19号の時、水門を閉めた

・川が狭い
・宅地が道路より低い

